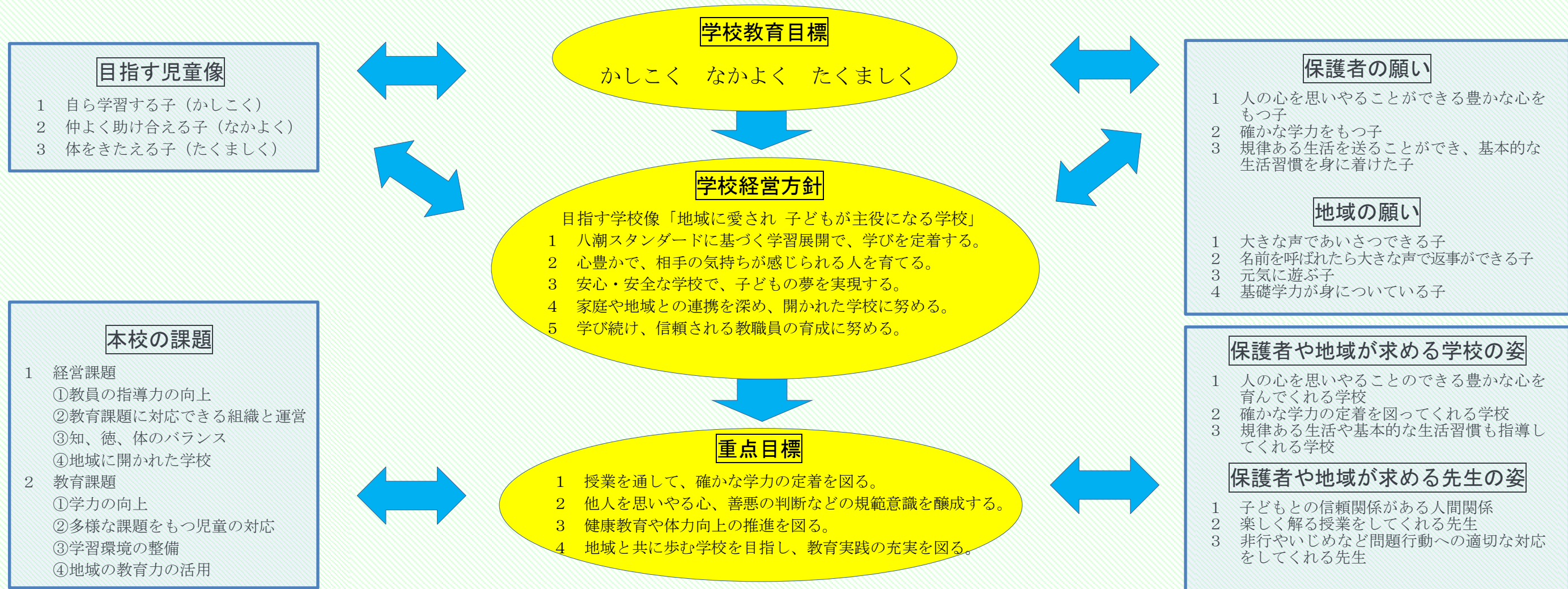


令和6年度 八潮市立松之木小学校 スクールプラン



学校経営方針を具現化した今年度の取り組み

1 確かな学力

- (1) 「最後まで取り組ませる」「見とどける」
  - ①基本的な学習習慣を身につけさせ、45分間の「八潮スタンダード」に基づく授業づくりに務める。
  - ②宿題をしっかりと取り組ませる。
- (2) ICT 機器の有効活用
  - ①個人活用のタブレット端末も有効活用したハイブリッド型の授業を展開する。
  - ②各児童の状況把握に努め、指導者と各児童のキャッチボールを充実させる。
- (3) 教員の指導力の向上
  - ①提出物の点検や寄り添った指導で「主体的・対話的で深い学び」を追求する。
  - ②校内研修を生かした授業改善を図り、自己研修と授業改善で児童の変容を図る。

2 豊かな心

- (1) 心に響く道徳授業の充実
  - ①年間計画に基づいた道徳授業を実施し、さまざまな場面に対応できる資質を養う。
  - ②いじめのない学級づくり・学校づくりに努め、小さな芽を許さない集団を築く。
- (2) 言語環境の整備と望ましい人間関係の確立
  - ①「ボカボカ言葉」を推奨し、「チクチク言葉」はその場で指導する
  - ②縦割り活動も含めた集団生活を通して、相手の気持ちや心の痛みが解り、分かち合える人間関係をつくる。
- (3) 学校行事の充実
  - ①特別活動等における様々な行事の充実を図り、潤いのある学校づくりを目指す。
  - ②読書タイムや読み聞かせを通して読書活動の推進を図り、心に潤いを持たせる。

3 健やかな体

- (1) 体力向上の推進
  - ①授業や休み時間を利用して、積極的に体を動かす運動の日常化を目指す。
  - ②体育の授業や体育的行事を通して、身体能力を高め、体を動かす充実感を味わわせる。
- (2) 健康の保持増進
  - ①手洗いやうがいを励行し、自分の体や健康について意識を高める。
  - ②感染症やさまざまな病気や諸症状について、学校医や関係機関との連携を図る。

4 地域と共にある学校

- (1) 各種通信の活用
  - ①学校だより、学年・学級だより、C4th、ホームページ等を通じて、家庭や地域に情報発信する。
  - ②校内行事は積極的に取り組みを配信して、学校への理解と話題の提供、意識啓発を図る。
- (2) 教育環境の整備
  - ①校内外の安全点検を行い、学校事故ゼロを目指す。
  - ②松之木小みまもり隊と連携して校区内の安全を確保する。
- (3) 地の利を生かした教育実践
  - ①市内や校区内にある各施設の協力を得ながら、教育実践の充実に努める。
  - ②地域人材を活用したり、恵まれた自然環境等を生かしたりして、学習の充実を図る。
- (4) PTAや地域との連携
  - ①PTAと連携し、子どもの笑顔を育む体験活動や家庭教育の充実を目指す。
  - ②松之木小みまもり隊、各自治会、行政などと連携して、教育活動の充実に努める。

